

2026年度、4. 6

今年度大テーマ《食育活動を通して、食への興味関心・食べることへの意欲を高めよう！》

今月のテーマ：おたまじゃくしって何を食べるの？どうやって餌を食べるの？

西楽鳴小学校から、おたまじゃくしをもらいました。
皆で餌を買いに行き、かつを節や小松菜等をあげましたよ。
おたまじゃくしの食べている姿に興味津々で観察していました。



たべてるたべてる

どうやってたべているのかな？



【活動中の子どもの姿・子ども同士や保育者との関わり】

- ・おたまじゃくしが小松菜を食べている姿を見て、おたまじゃくしと自分を交互に指さし、『僕も食べられるよ！』と、大きな口を開け給食を食べていた。
- ・給食に葉野菜がでると、『おたまじゃくしにどーぞした』『おたまじゃくしのいっしょ』と興味を示していた。
- ・観察中、おたまじゃくしの食べている姿を真似て、お友だちと一緒に口をパクパク動かしていた。

【振り返り・振り返りによって得た先生の気づき】

- ・生き物に餌をあげる経験を通して、『食べる』ということへの興味が高まっていた。
- ・「おおきくなるかな～」と言いながら観察している園児もいた。『食』と『成長』の関係性を少し理解することができていた。
- ・おたまじゃくしが食べられる食材を集め、餌やりを通して様々な食材に興味をもてるようにしていく。
- ・「おたまじゃくしさんも頑張って食べているね！○○ちゃんも食べられるかな？」と声をかけると、おたまじゃくしに負けたくないという思いや、真似をしたり等、食べ進みが良い場面も見られた。